

TV セッターハイライン UD112 S/M サイズ 補足説明書

カラー版取扱説明書の「2 Arms」の取付方法と、この補足説明書を照らし合わせて設置作業を行ってください。

設置にあたって：必ずお読みください



必ず耐荷重強度のある壁や壁裏の間柱（スタッド）にしっかりと設置してください。無理な設置はテレビの落下、大怪我に繋がります。石膏ボード壁のみへの設置はお止めください。

コンクリートやレンガ壁に設置する場合、専門業者に依頼するようにしてください。電源コードや配線にキズを付ける事の無いように注意ください。火災などの原因になります。

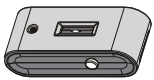
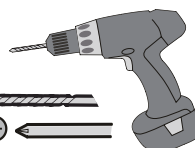
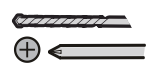


設置の際は、テレビや周辺機器の電源をコンセントから抜くようにしてください。

以下の場所には設置をしないでください。

- ・振動があるような不安定な場所
- ・人がぶら下がったり、寄りかかったりするような場所
- ・湿度や温度の高い場所
- ・テレビの通気が悪い場所（エアコンの側、天井のすぐ側等）
- ・開閉するドアの側
- ・その他、テレビ設置に不適格だと思われる場所



設置に使用する道具

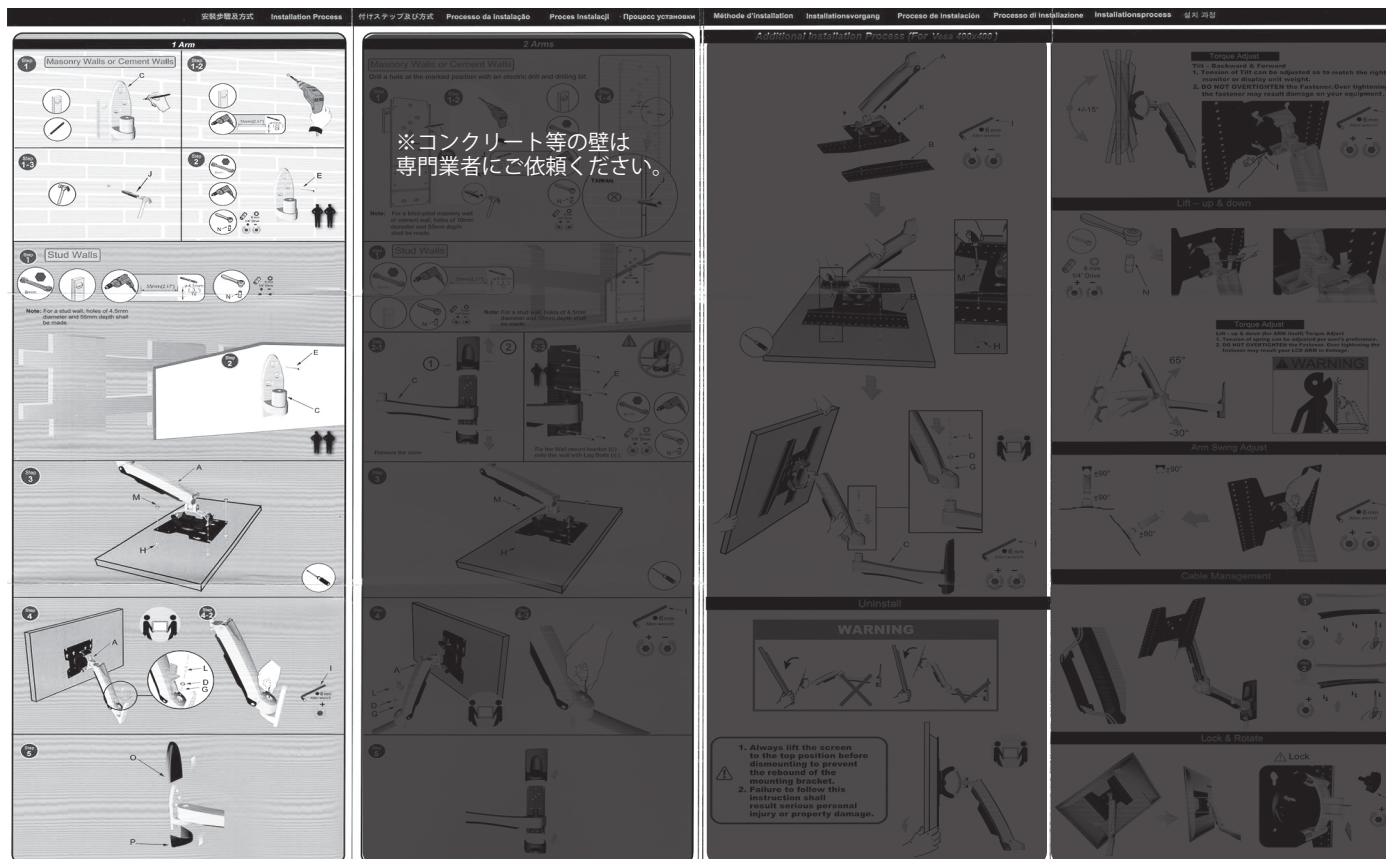
- | | | |
|-----------------------------|---|---|
| 1) 間柱センサー | 壁裏にある間柱を見つけるのに便利です。
細い針（検知針）やキリを壁に刺して代用する事も可能です。 |  |
| 2) ドライバー | ネジ頭のサイズに合わせて、数種類があると便利です。 |  |
| 3) ドリルドライバー | 電動ドライバーです。壁のネジ穴の下穴を開けるのにも使えます。 |  |
| 4) ソケット用ハンドル
（差込口 6.3mm） | 昇降部分を調節する際に使用します。
商品同梱のソケット（8mm）と組み合わせてご使用ください。 |  |
| 5) ペン | 壁にネジを打ち込む位置をマーキングします。 |  |
| 6) メジャー | 床からの距離を測ったり、金具の水平を取る時などに使用する場合があります。 | |
| 7) 柔らかい布 | 設置の過程で、床などにテレビを置く事になります。下に敷いてテレビを保護します。 | |
| 8) 軍手 | 手を保護します。テレビを持つ時は滑らないように素手が良いかもしれませんが。 | |

さあ、設置・・・の前に

設置前にテレビと金具の適合を必ずご確認ください。

テレビ背面のネジ穴に一度金具を合わせて、取付可能なことをご確認ください。

取り付け前提条件	テレビ背面对応ネジ幅	対応テレビインチ	最大テレビ重量
テレビ背面に壁掛け用のネジ穴が開いていて、 テレビ背面がフラットである事	テレビ背面にある壁掛け用ネジ穴の縦横ネジ幅 100mm×100mm、100mm×200mm、200mm×200mm、 200mm×400mm、300mm×300mm、300mm×400mm、 400mm×400mm(VESA 規格対応)		10-20 kg 



カラー版取扱説明書の上記の黒くなっている部分の作業を行います。
本補足説明書とカラー版取扱説明書を照らし合わせて慎重に作業を行ってください。

部品（ネジ類）詳細

※その他の部品はカラー版取扱説明書をご参照ください。



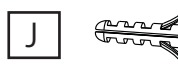
ワッシャー 1枚



ブラケット固定用ノブ 1本



プラスチックワッシャー
直径 25mm 4枚

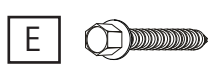


コンクリートアンカー 4本



テレビ取付用ネジ

M4 × 12mm 4本 M4 × 18mm 4本
M5 × 12mm 4本
M6 × 12mm 4本 M6 × 18mm 4本
M8 × 12mm 4本 M8 × 18mm 4本



壁用ネジ

M6 × 52mm [ネジ頭6角:M8] 4本



プラスチックワッシャー
直径 19mm 1枚



六角レンチ 6mm 1本



アタッチメント取付用ネジ 4本



アーム取付用ネジ 1本



8mm ソケット 1個

ネジは一通り付属しておりますが、テレビ・壁に合わない場合は別途ご用意ください。

● 壁の構造について

必ず耐荷重のある壁に設置してください。設置は、補強のある壁に行ってください。

石膏ボード壁の場合、ボードのみの部分にネジ打ちする事が無いよう、十分にご注意ください。

Step
1

Stud Walls をご覧ください。

カラー版取扱説明書に付属の型紙を金具取付位置に当てて、ネジ穴位置をチェックし下穴を開けます。UD112M サイズは昇降式のため、壁面にかかる負荷が大きいです。補強壁に 6 本すべて打ち込んでいただくことを推奨しております。



カラー版取扱説明書に下穴の表記がありますが、付属のネジを使用する場合は、表記の深さよりも浅めに、35mm 程の深さで下穴を開けるようにしてください。



コンクリート壁、レンガ壁への設置は、必ず専門業者へご依頼ください。

コンクリート壁、レンガ壁への施工は、非常に難易度が高い作業です。付属のアンカーを使用しての個人設置は絶対に行わないでください。

Step
2-1

[C] のウォールプレートカバーを外します。カバーのサイドを軽く押しながら、上のカバーは上方向へ、下のカバーは下方向へ、ゆっくりと外してください。

Step
2-2



[C] のウォールプレートのネジ穴を Step1 で開けた下穴に合わせます。
[E] のネジを **[N]** のソケットを使用して打ち込み、**[C]** のウォールプレートをしっかりと固定します。

Step
3

テレビの壁掛け用ネジ幅が 100×100mm、100×200mm、200×200mm の場合

[A] のプレート部をテレビ背面のネジ穴に合わせます。この時、プレート部とテレビの間に **[H]** の直径 25mm プラスティックワッシャーをはさんでください。
[M] のネジでしっかりと固定します。

テレビの壁掛け用ネジ幅が 200×400mm、300×300mm、400×400mm の場合

カラー版取扱説明書の「Additional Installation Process(For Vesa 400×400)」をご参照ください。
[A] のプレート部に **[B]** の拡張プレートを **[K]** のネジで取付けます。**[I]** の六角レンチを使用しきっちり固定してください。**[B]** の拡張プレートをテレビ背面のネジ穴に合わせます。この時、**[B]** の拡張プレートとテレビの間に **[H]** の直径 25mm プラスティックワッシャーを挟んでください。**[M]** のネジでしっかりと固定します。

テレビ取付用ネジについて

※ネジはテレビのネジ穴に合うものをお使いください。付属のネジがテレビに合わない場合は、お手数ですが別途ホームセンター等でご用意ください。

Step
4



[A] のアームの接続部を **[C]** のポール部に落とし込みます。**[G]** の直径 19mm プラスティックワッシャー、**[D]** のワッシャーの順に重ねて、**[L]** の六角穴付きねじを差込みます。

Step 4-2

□I□ の 6mm 六角レンチでしっかりと固定します。

Step 5

Step2-1 で外したウォールプレートカバーを □C□ のウォールプレートに再び取付けます。

【角度調節について】

・ **昇降調節**…カラー版取扱説明書の「Lift-up & down」の「Torque Adjust」の画像の調節部を □N□ 8mm 六角ソケットを使用して調度良い固さに調節してください。

※緩めすぎるとガタつく恐れがありますのでご注意ください。

・ **上下頷き角度**…カラー版取扱説明書の「Tilt-Backward & Forward」の「Torque adjust」の画像のネジを、□I□ 6mm 六角レンチで調節してください。

・ **左右首振り角度**…カラー版取扱説明書の「Arm Swing Adjust」の画像のネジを、□I□ 6mm 六角レンチで調節してください。

【画面の回転について】

・ カラー版取扱説明書の「Lock & Rotate」をご参照ください。
この商品は画面の回転が可能です。回転機能をロックしたい場合は、□F□ のノブを締めて固定してください。

【コードホルダーの活用】

・ カラー版取扱説明書の「Cable Management」をご参照ください。ネジで取り外しができます。



警告

右画像の ● の部分の六角ネジは、絶対に緩めないでください。
このネジを緩めると圧縮されたガスの反発により部品が飛び怪我をする恐れがあります。

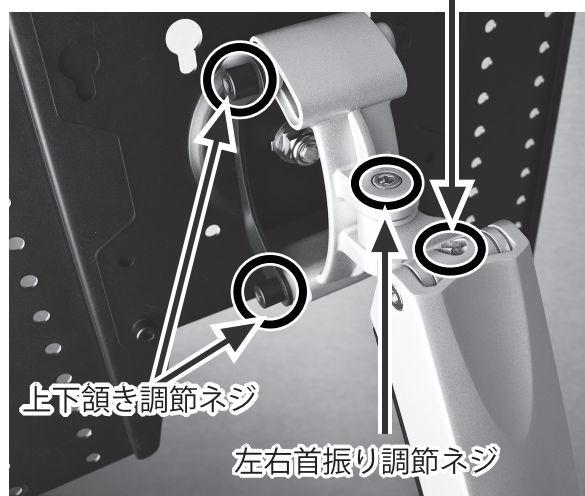
昇降調節用六角ネジ



左回り：緩める



右回り：締める



取付の終了と確認

各取り付け部分や壁面部にガタつき等がないか、チェックしてください。緩みがあった場合は、しっかりと締め直しましょう。少しでも違和感があった場合、テレビを一旦取り外し、専門業者に相談してください。これらのチェック作業は3か月程度を目安に定期的に行い、経年使用による落下などが無いように注意してください。